



会長 岡島達雄
副会長 中武泰一郎
幹事 武末喜久治
例会日 毎週木曜日 12:30～
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第1685回 平成23年3月17日プログラム

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX 披露 |
| 2. ロータリーソング
我らの生業 | 8. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. 内外卓話 |
| 4. 会長の時間 | 10. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 11. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | |

2730地区ガバナー 伊藤 学而
中部分区ガバナー補佐 岩切 昇

2730地区テーマ

クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよう

高鍋ロータリークラブテーマ

品位のある楽しいクラブを実現し、社会の要求にこたえよう

3月の月間テーマ

識字率向上月間(世界ローターアクト週間 3/13 を含む週)

本日の例会案内

- ・内外卓話—ローターアクト委員会
- ・100万ドル

次週 3月24日(木) 特別休会

次回の例会案内； 3月31日(木) 1686回例会

・夜間例会 & 観桜会 会場=馬場原公民館

第1684回 例会内容

■会長の時間

会長 岡島達雄君

識字率向上

3月は識字率向上月間である。

識字率とは、国や地域の15歳以上の人のうち、母国語で日常生活の読み書きができる人の割合をいう。もちろんわが国は99パーセント以上である。わが国は、昔から識字すなわち読み書きに加えてそろばんを子弟教育の最重要課題と認めてきた。幕末の江戸の識字率は、ロンドン20パーセント前後、パリ10パーセント以下に比べて70パーセント以上とある。ちなみに当時の江戸は人口、経済、文化、軍事、都市計画・景観、清潔度・倫理観なども世界一であったと最近の著作に記されている。

全世界の識字率の平均は、約75パーセント、90パーセント以上が約100国、99パーセント以上が約40国ある。50パーセントを切る国約20国は、アフリカ、アジア、中・南米にある。識字率は、政治、経済、文化、健康などと深い関係にあり、何よりも生活の質・平和・幸福の大きな要素といわれる。

ロータリーもこの点に注目して、識字率の低い国に、学校、文房具、書籍、教師、奨学金などを提供して、その向上に勤めてきた。

今年度当初、わがクラブのテーマの一つにRI会長賞



への挑戦をあげた。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の各部門で、自己採点で50点中25点以上であれば3月末までにガバナーに申請できる。ところが国際奉仕部門だけはどうしても15点しか取れない。RI会長賞が、クラブの質的向上と奉仕のバランスを見るものであるとするならばこの部門の充実が、今後のクラブの発展のために必要ということになるのではないだろうか。

■幹事報告

幹事 武末喜久治君

<文書案内>

*3クラブ会長幹事会案内

日時 平成23年3月26日
場所 佐土原町「桜の蔵」

*2007-08年度会長幹事会案内

日時 平成23年3月25日
場所 西都市 あかのや

*国分中央RCの電話・FAX番号変更のお知らせ

*RI日本事務局より2011年4月1日以降寄付変更案内及びロータリー財団寄付金優遇措置用クラブ会員リスト作成のお願い(〆切3月末日)

*児湯准看護学校入学式の案内

日時 平成23年4月7日(木) 14時～
場所 児湯准看護学校

*地区より東北地方太平洋沖地震災害義援金願いの件

*2011-2012年度地区協議会開催案内

日時 平成23年5月8日(日) 9:00～受付
場所 都城市総合文化ホール・南九大城市キャンパス

*RYLA報告書 ・IM報告書



◆出席報告

出席委員長 函師義孝君

出席状況

会 員 数	40名
出席会員数	34名
ホーム出席率	86.84%
前々回修正出席率	92.31%



◆BOX披露

親睦活動委員長 橋口清和君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

橋口清和君 中武会長エレクト

クトPETSご苦労様でした。

昨夜は木浦君の歓迎

会を兼ねて会長・副会長

の出席を頂き親睦会の打

ち合わせ会を開催いたしました。

参加された方々に

心より感謝申し上げます。



■PETS 報告

会長エレクト 中武泰一郎君

3月5日・6日に都城

で行われた「会長研修」

に出席してきました。

国際ロータリー2011

～2012年度の会長は、

カルヤン・バルネージ(イ

ンド)氏です。1942

年生まれ。インドのカルカッタ出身。

インド最大の農薬

メーカーの理事並びに同社の

バングラディッシュ支社の会

長を務めています。年度テーマは、「

心の中を見つめよう

博愛を広げるために」です。

次年度においては、ロータリーの奉仕

において3つの

強調事項に力を注いでいきたいと述

べられています。

第一の強調事項は、「家族」です。

「家族」が奉仕の原点となると強調

します。

良き家族が、良き隣人となり、良き

地域社会を作っ

ていくのです。

第二の強調事項は、「継続」です。

私たちが得意とする事は何かを知り、

それを継続しな

がら次のレベルへと高めていくこと

です。

私たちは、ロータリーの奉仕で成功

を収めてきました。

これからも、これらの成功を土台に、

今後にもさらに多

くの人々に手を差し伸べていく事

が出来るとでしょう。

第三の強調事項は「変化」です。

自分自身が様々な変革の担い手とな

らなければなりません。そのため

には、まず自分自身の中にこそ変

化を起こす事の必要性を認識しな

ければなりません。

平和・調和・そして友情の精神の中

で変化をもたらし、

すべての人々の為にさらに喜びあ

る世界を築いていこう

ではありませんか。

2011～2012 高鍋ロータリークラブテーマ

原点をみつめ

「団結」「創造」「挑戦」

unite・creation・challenge

～次代への確かな一歩を～



第2730地区次年度活動目標について

1. 地区の長期計画(10のプラン)の継続と推進

①女性会員の入会を促進する。

女性会員を対象とした会合を立ち上げ予定。

②若年層会員の入会を促進する。

各クラブとも構成会員の年齢が上ってきている。

次代を見据えて、若年層のロータリーへの関心を高

める方策を実施すべき。

2. ガバナー月信のペーパーレス化

現在は、地区の全会員に配布ために年間450万円

を予算化している。他の地区の状況も参考にしながら

段階的に進めていく予定。

今年度は、全会員にアンケートを実施する。

熟読度やペーパーレス化に対する考え方等々の意見を

集約して今後の作業の参考にする。

次年度の主な日程

・地区協議会 平成23年5月8日(日)

都城市総合文化ホール(本会議)

南九州大学都城キャンパス(分科会)

・ガバナー公式訪問(案) 平成23年9月8日(木)

・地区大会 平成24年2月24日～26日

都城市総合文化ホール

2011-2012 年度テーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」



■IM報告

桑野倫夫君

みなさんこんにちは!

先月の2月13日(日曜日)

串間市文化会館にてIMが開催

され、まじめに行って来たせい

でしょうか、IMの報告をしろ

と言われましたが、約1ヶ月が

過ぎてしまい、聞いたことをすつかり忘れてしま

ました。しかし、報告をしろという事なので、少し覚えて

いることを簡単に報告したいと思います。

本年のIMは(北部分区、中部分区、西部分区、)3

分区のガバナー補佐の話し合いにて今回串間にてIMが

開催されることになりました。午前中は、来賓やクラブ

参加者の紹介と主催者や来賓等の挨拶で午前中の部は終

わり、今回のIMのテーマは「クラブを活性化し地域と

時代の要請に応えよう」(クラブの自慢話を語ろう)昼食

をはさみ、午後からは今回のテーマ(クラブの自慢話を

語ろう)に沿って各クラブの発表がありました。今回は

8クラブの発表でした。(宮崎西、えびの、日向中央、宮

崎南、日南、都城中央、延岡、高鍋)



私なりに印象に残ったクラブの話を紹介して報告したいと思います。

○都城中央ロータリークラブです。

今年は創立 25 周年を迎えるということで、2つの記念事業の報告がありました。

①カンボジアの学校への支援を行なう。

(5年が掛りの支援)

②全国野球大会へ参加をする。みなさん知っていませんか?毎年全国ロータリークラブ野球大会が甲子園球場にて開催されているのです。甲子園に出た経験のある会員。出たくても出れなかった会員。野球が好きな人達が各クラブでチームを作り参加する全国ロータリー野球大会があるのです。選手達は、あこがれの甲子園球場にてプレーし、全国のロータリアンとスポーツを通しての親睦なども一つの目的のようです。記念事業の1つとしてこの大会に都城中央ロータリーでチームを作り参加をする費用を支援する。

○宮崎南ロータリークラブです。

このクラブには名物会員がおられます。

阿南公章会員(あなん こうしょう)です。

明治 43 年 5 月 18 日生まれで、今年で 101 歳を迎えられいまだロータリーの現役会員です。

職業は茶販売業で真菰堂(まこぼうどう)代表者となっています。本当に元気のある方で、その方の卓話を 1 回宮崎南クラブにてメイクアップをした際に聞いたことがあります。私の元気な秘訣の話だったかと思えます。

今、元気の無い方、体力に自身の無い方、私が販売している(真菰茶)を毎日飲んだらこんなに私みたいに元気になる。実際に飲んで元気になったと言われた方もおられました。

体力に自信が無くなった、元気になりたいと思われる方はおすすめかもしれません。

この名物会員は、平成 16 年に 94 歳で入会され現在 7 年目だそうです。本当に元気で 100 歳とは思えないパワーがあります。入会当時は 100 歳になったら俺は仕事やめロータリーも退会して大分の実家に帰ると話をされていたそうですが、まだ現役のロータリアンです。時々大分に帰ってみると仕事もせずにはぶらぶらしている息子さんが居るそうです。

息子さんに向かって、ちゃんとまじめに仕事をせんかとしかるそうです。宮崎南クラブの会員の一人が「ところで息子さんは何歳ですか」とたずねたら、そうだな 70 歳代かなと応えられたそうです。普通だったら定年を迎えのんびりしている年齢なのに、父親があまりにも元気だと大変ですね。

今回の IM では高鍋クラブも石田君がクラブの代表として、ロータリーカップミニラグビー大会について報告をしてくれました。幼児から小学生を対象に回を重ねるごとに多くの子供達が参加をしてくれ、今では多くの県外からもロータリーカップの大会への参加チームが増えてきた。今では高鍋ロータリーカップ。ミニラグビー大会が関係者の努力にて盛大に開催されるようになった事

を報告してくれました。

ロータリーでは 1 年間を通して大きな行事が 3 回あります。5 月になると次年度(中武次期会長)の準備期間として地区協議会が開催され、10 月になると地区大会が開催され、2 月に IM が開催されます。

年々ロータリアンの参加者が少なく寂しい感じがします。IM も終わりましたのでよいよ中武次期会長の年度が 7 月 1 日からはじまります。次期会長の会長セミナーも受講されました。ロータリーの行事には積極的に参加をしてロータリーを学び、ロータリーを楽しみましょう。

簡単な報告になってしまいましたがこれで IM の報告を終わります。ありがとうございました。

■2730 地区 IM に参加して

石田喜克君

去る 2 月 13 日、串間市の串間文化会館大ホールで、300 名にも満たない参加人数での IM に参加して参加者の少なさに驚きました。宮崎県内の全部のクラブが全員登録をして 1,000 名弱は入場可能なホ



ールで開催されたがもったいないと感じました。こんな風に思ったのは、私だけだったのでしょうか?

10:00 からの受付が終了し開会セレモニーが終了後早めの昼食を済ませて、本会議がスタート致しました。

今回は初の試みで事前ノミネートしたクラブの自慢話の中で 8 クラブのみを発表させるユニークなスタイルでの本会議でした。

私も、7 番目に 8~10 分の時間を頂き高鍋 RC の自慢話として、高鍋 RC カップミニラグビー大会の主権に至った経過報告、第 1 回大会の地区助成金を使用して始めたことから、昨年(2019)の第 4 回大会までの反省、などを報告・発表させて頂きました。

この大会には、遠路鹿児島・大分からも小学生が参加され、年を重ねるにつれ高鍋の名物大会になってきております。この大会を経験した生徒が、高鍋から神奈川県桐蔭学園高校と福岡県東福岡高校の 2 年生・1 年生で活躍しております。

そして、今年 1 月 8 日の全国高校ラグビーの決勝戦で顔を合わせることが出来ました。特に、東福岡高校の 1 年生川上剛右君は、我がクラブ・チャーターメンバーの島子勝芳会員のお孫さんで、決勝戦のみは、ベンチで満を持してましたが、大会期間中は 1 年生で全国優勝(2 連覇)をした高校のレギュラー・スタンドオフとして大活躍をされました。

このように、高鍋クラブの主催する大会を経験された青少年が全国の舞台で活躍できることが、青少年の健全育成にお役に立っていると痛感致しました。この大会が半永久的に継続されますようお願い致します。

そして、もう 1 つの自慢話が、柴垣復生会員の過去の経歴です。皆さんご存知の方は、ゴルフ界のエージェントと思っておられるでしょうか?

別に若かりし頃の柴垣会員は、ラグビー界の宝、日本代表のスタンドオフ・10番として桜のジャージーを初めて身に着けてプレーされた方です。同じラグビーをするものからしたら、神様みたいな方です。

最後に、3つ目の自慢話をさせていただきます。

やはり、ラグビー関係になってしまいましたか？

高鍋高校のラグビーの後輩で、防衛大学卒業後に新富町の航空自衛隊新田原基地に現在勤務しているラグーマンの長女の彩菜ちゃんが急性骨髄性白血病で闘病生活をしています。

その情報入手してから別な団体にも募金要請を試みることにしたら、高鍋RCの理事会で承認を受けて活動することになりました。と発表させていただきました。

IMに参加して素晴しかったと思ったことは、灰が降ったにも関わらず綺麗に清掃がしてあった事。

最高に感動を受けたのが、ステージでの発表が終わり降壇して帰ろうとした際に、ティッシュに包まれた募金を持って来られた会場に参加されていた女性ロータリアンでした。名前も名乗らずに、募金の足しにして下さいとのみ言われて帰られました。

串間市に行って、最高の出会い、最高の感動、喜びを体験できました。

どこで何が起きるかわからない時代ですが、このような心の通う方々がロータリアンの中には沢山いらっしゃるのだなぁと痛感致しました。

以上、2月13日のIM発表と3月10日の1684回例会のIM報告とさせていただきます。



◆ロータリー夜間大学

職業奉仕委員長

委員長 永田英徳君

情報委員会と共同で、ロータリーの情報、歴史、知識を勉強し、現実の地域社会において、実際にどのように役立っているか、役立てるかを目的に夜間大学を計画致しました。

又、本年度は、従来、情報委員会だけで行っていた、新入会員の勉強会でも、理論を情報委員会が、現場でのロータリーの有益性を、職業委員会が表現することで、より具体的に、新入会員のロータリアンに、その有益性を理解してもらえたものと思っています。

本年度は、初めての試みとして、参加者を、ロータリアン以外の、一般にも公開したことです。このことを通じて、ロータリーの思想や、社会への奉仕活動をより広く、深く、地域社会に知っていただき、ロータリーを理解していただくことで、会員の勉強にも繋がればと願うところです。

第1回 黒木敏之 教授 (経営者)

第2回 井上博功 教授 (経営者)

第3回 岡島達雄 教授 (専門職) *予定

☆4月の例会案内

4月7日 (1687回) 米山ランチ

月初めのセレモニー

会員卓話 (黒木君・茂木君)

終了後理事会開催

4月14日 (1688回) 春の交通セレモニー

4月21日 (1689回) 100万ドル・血圧測定

会員卓話一広報・雑誌・IT担当

終了後プログラム委員会開催

4月28日 (1690回) 早朝例会・公園清掃

